

町事業お手伝いの様子



ちゃれんじ!

大磯町
青少年指導員
だより

成人式 1月11日(月・祝)

会場: 大磯プリンスホテルメインバンケットホール
対象者: 320名、出席者: 212名

緊急事態宣言下でしたが、感染対策をしっかりと講じながら、成人式実行委員会が考える「新しい形の成人式」のお手伝いをしました。

当日、風の強い日ではありましたが、天気もよく、212名(男106名、女106名)の新成人が出席しました。

例年では、前半は町主催の式典、後半は成人式実行委員会による集い(ティーパーティー)を行っておりましたが、今年度に限り、第一部:大磯中学校区、第二部:国府中学校区という行政区分で分かれました。何れも約30分という短い時間を上手く活かした構成で、心のこもった式になりました。

特に出席が出来ない恩師の方々から会場内の言葉をビデオレターにして、会場内に流した時には、和やかな雰囲気に包まれていました。コロナ禍で、思い描いていた式では無かったと思いますが、後々にこれも「あの時は…」と思い出として、旧交を温めて欲しいと願っています。

新成人のみなさん、本当におめでとうございます。

青少年指導員 大募集!!

大磯の子どもたちが、いきいきわくわくと楽しめる活動と一緒にに行いませんか。

今回紹介した事業以外にも、大磯チャレンジライブの開催や大磯一周駅伝のお手伝いなど様々な行事に参加しています。

ぜひ興味のある方は下記までご連絡ください。
(特に国府地区の方からのご応募お待ちしております!)

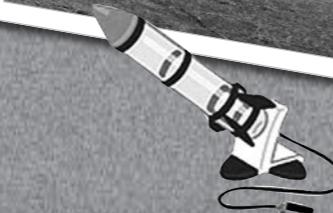
(大磯町教育委員会 生涯学習課)



ペットボトルロケット飛ばし!!

11月14日(土)

快晴の青空のなか、ペットボトルロケットを飛ばしました。
どうしたらもっと飛ぶかな? 水の量を減らしてみようかな? 空気を入れる回数を変えてみようかな?
みんなが一生懸命作って飛ばしたロケットは空高く飛び立ち、運動公園のグランドいっぱいに飛びました。



青少年のちゃれんじ!を応援します!

☆大磯町青少年指導員☆

加藤昌子 鈴木恵美子 上野広子 山田栄子 横井太一
庄子幸太 河村裕根 沼野恵一

【発行】大磯町青少年指導員連絡協議会

問い合わせ 大磯町教育委員会教育部生涯学習課

電話 0463-61-4100(内線346) メール gakusyu2@town.oiso.kanagawa.jp



会長あいさつ

私たち青少年指導員は、町内の子どもたちが健やかに育ってくれる事を願って、地域の方々とも連携しながら活動をしています。

新しいメンバーになっての今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で今までと同じような活動は出来ませんでしたが、感染対策をしっかりとデイキャンプ(火おこし・空き缶ランタン作り)をしました。

残念ながら、長年20才までのバンドや協賛店に支えられて開催してきた大磯チャレンジライブは中止しましたが、今後は青少年たちと話し合いながら、新しい形でのチャレンジライブを開催出来ればと思っています。

来年度も子どもたちが「楽しかった~」と思える体験や経験が出来る活動を私たちも楽しんでやっていきたいと思います。

加藤昌子



ディキャンプ

火おこし

感染症対策をしながら開催されたディキャンプでした。
天気にも恵まれ、短い時間で体験活動ができました。

火起こし体験は、三箇所に用意された道具を使ってにぎやかに実施されました。ロープを引く人、回転棒を固定する人、火種を拾って炎を作る人が一つのグループになって、息をあわせ懸命にチャレンジしました。上手くいって炎を導き大歓声をあげるグループ、何回やっても煙はあがるが炎がとれずがっかりするグループ、両極端の表情が見られました。

野外活動は、やはり成功体験が良い記憶を残します。次回は、全員成功体験ができるよう準備段階で一層の創意工夫をしたいと思います。

乞うご期待！

「情報リテラシー」オンライン講義研修会

子ども達が行うゲームやSNS・ネット上で繋がっているコミュニティをご存知ですか？
LINEやFacebook等のSNSの情報が子ども達の身近なところに溢れています。
そこで今回はオンライン会議システム「Zoom」を使って「LINEみらい財団」さんにご協力頂き、「楽しいコミュニケーション」を考えよう！「家庭での対話」編と題して～子どものネットトラブルを防ぐための3つのルール～オンライン講義情報リテラシー研修会を行いました。

「情報リテラシー」とは、その利便性や危険性を正しく理解して、便利に楽しく情報化社会に適応するためのスキルです。
文字の上の空気を読むことの難しさ、不快の感じ方は人によって違うため知らずに相手を傷つけているかも知らないこと、ゲーム・スマートフォンやSNS利用が知らないうちにいじめや犯罪に繋がることなど、家庭でどう接したらよいか分からない、という不安の声が多い問題を学ぶ機会となりました。
これからの世の中では、親子で学ばなければいけない知識だと感じました。

ランタンづくり

アルミテープで表面を整えたアルミ缶(350ml)に、思い思いに絵描き、その上を画鋲で穴を開けて仕上げました。
缶の中にLEDキャンドルライトを灯し、部屋の照明を消すと、それぞれの絵が映し出され、幻想的な雰囲気に皆、息をのんで見入っていました。
「家に帰ったらキャンドルを入れて見せてあげるんだ」と大事に持ち帰っています。
「来年はピザ釜も作りたい」という意見も聞かれました。状況は年々変わりますが、子どもたちに楽しんでもらえるよう、様々な体験の場を企画していきたいと思います。
是非、来年もご参加ください。

お家で作ってみよう！

- ①アルミ缶の上部を缶切り等で切り落とします。
- ②絵や文字が描きやすいようにアルミテープを貼ります。
- ③好きな絵や文字を書いてみましょう♪
- ④絵や文字の上を画鋲で刺して穴を開けていきます。

完成！
キャンドルやライトを入れてみよう！

青少年指導員活動報告

私たち、こんな活動やっています！

青少年指導員研修

11月23日（月・祝）
大磯町生涯学習館